

1 昨年度の学校経営支援部設置校の取組分析

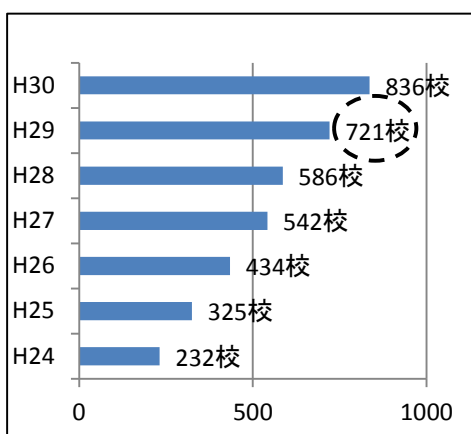


図1 「学校経営支援部」設置校の推移

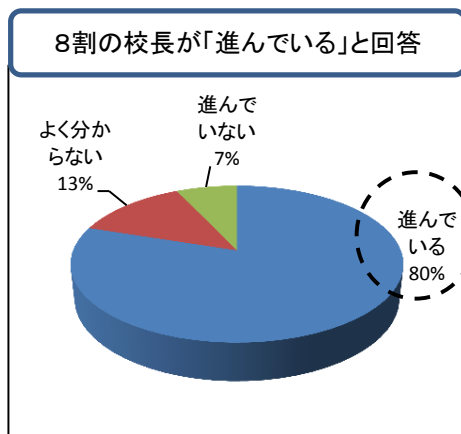


図2 組織的な取組による校務改善の進捗状況(H29アンケート)

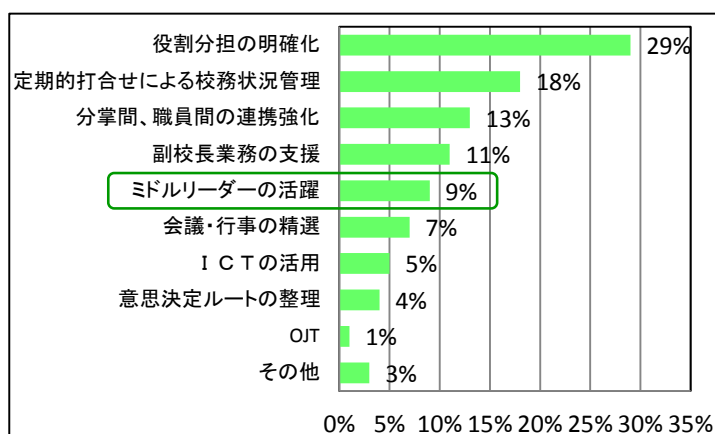


図3 組織的な取組による校務改善が「進んでいる」と回答した理由(H29アンケート)

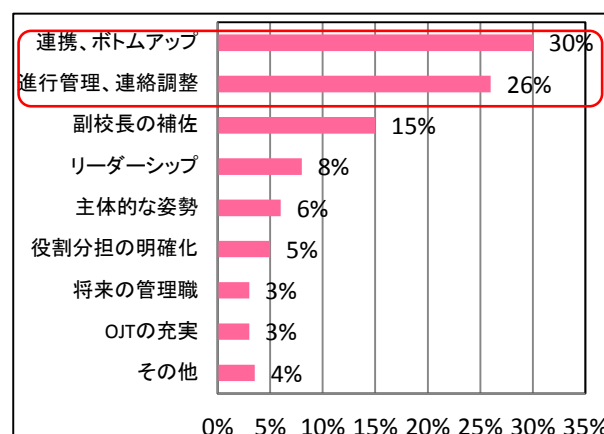


図4 経営支援部主任に期待すること(H29アンケート)

校務改善が進んでいる学校は以下の四つに取り組んでいる(図3)。
 (ア)役割分担の明確化
 (イ)定期的打合せによる校務状況管理
 (ウ)分掌間、職員間の連携強化
 (エ)副校長業務の支援
 更なる校務改善を進めるには、「ミドルリーダーの活躍」が必要である。同時に、経営支援部主任(ミドルリーダー)には「進行管理・連絡調整」も含め「ボトムアップ」が期待されている(図4)。

2 今年度の取組

(1) 目的

◆更なる校務改善を推進するために求められること

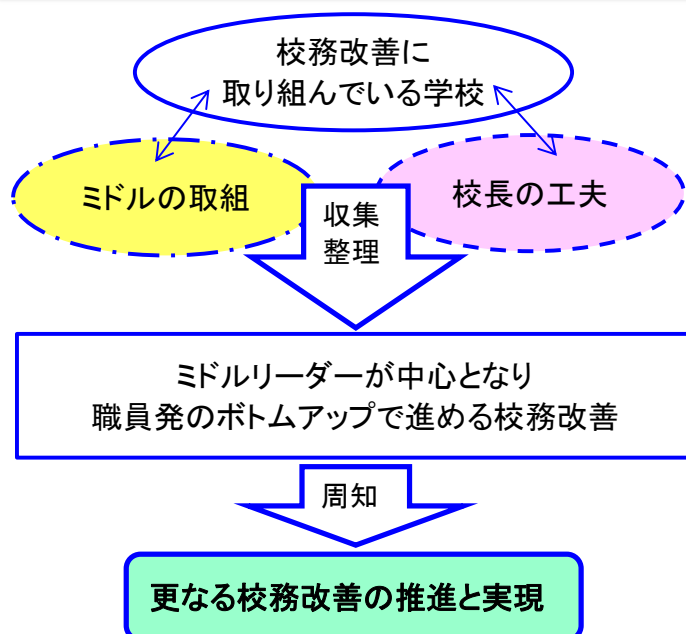
「ミドルリーダーの活躍」

「ボトムアップ」

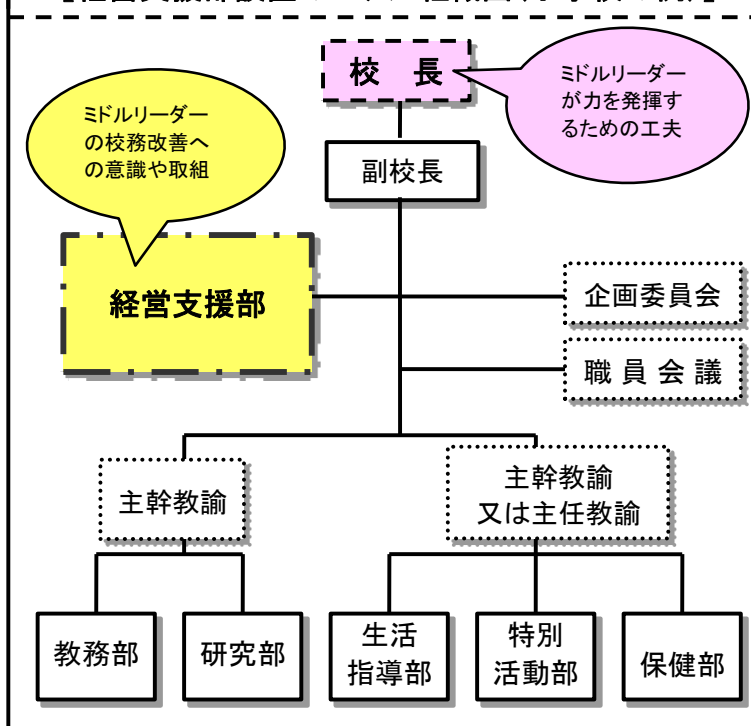
- 若い力や新しい考え方を取り入れていきたい。
 - トップダウンで教員に下ろすだけではモチベーションが上がらない。
 - ミドルリーダーが教職員の声を管理職へ伝えることが大切だ。
- 【平成29年度 アンケートより(校長回答)】

これら二つの観点から、校務改善に取り組んでいる学校における校長の工夫や経営支援部主任(ミドルリーダー)の取組をさらに掘り下げて、更なる校務改善の推進に向け調査・検討する。

平成30年度校務改善推進テーマ
ボトムアップで創る校務改善



【経営支援部設置のモデル組織図(小学校の例)】



(2) 調査方法・内容

【調査対象】 経営支援部設置校の校長及び経営支援部主任(ミドルリーダー) 等

【調査方法】 アンケート、ヒアリング 等

【校長への調査内容】

- ① ミドルリーダーが活躍するための工夫
- ② 組織的にボトムアップを進める取組
- ③ ボトムアップによる改善に必要なこと 等

【経営支援部主任(ミドルリーダー)への調査内容】

- ① 主体的に校務改善を推進するための取組
- ② 他の教職員と連携して改善するための工夫
- ③ ボトムアップによる改善に必要なこと 等

【テーマ以外の調査内容】 校務改善の進捗状況、今後の課題、改善の効果を実感できるその他の取組等

(3) 分析・考察

- 職員発として進めるボトムアップの校務改善のための校長の工夫
- 校務改善の中心的役割を果たすミドルリーダーの取組
- ボトムアップで取り組む校務改善の好事例とさらなる推進に必要な要因

(4) 年間の予定

7月	・第1回校務改善推進会議 ・事例発表	11月	・校務改善月間 ・校務改善推進事業発表会	2月	・校務改善表彰式 ・事例発表
8月	・校務改善NEWS発行		・第2回校務改善推進会議		・第3回校務改善推進会議
10月	・校務改善NEWS発行	12月	・校務改善NEWS発行	3月	・校務改善NEWS発行